

バージョンと互換性

ソフトウェア / ファームウェア	バージョン	オペレーティングシステム
Bose Videobar ファームウェア	1.3	-
Bose Work Configuration ソフトウェア	1.4	Windows, macOS
Bose Work Management ソフトウェア	1.4	Windows
Bose Work mobile アプリ	1.1	Android, iOS

ファームウェアのアップデート方法

注意：複数のBose Videobarデバイスのファームウェアを一括で更新するには、Bose Work Managementソフトウェアを使用します。詳細は、ソフトウェアのユーザーガイドをご参照ください。

Bose Videobarのファームウェアアップデート手順は以下です：

1. [PRO.BOSE.COM](https://pro.bose.com)から**Bose Work Configuration**ソフトウェアをダウンロードし、PCへインストールします。
2. Bose Videobarの**USB-Cポート**とPCのUSBポートを接続します。
3. 同梱の電源アダプタをBose Videobarに接続し、本体が起動するまで待ちます。
4. **Bose Work Configuration**を開きます。
5. Administrator(管理者)アイコンをクリックします。
6. デフォルトのパスワード "**Bose123!**"を入力して**Sign in**をクリックします。
7. **Configuration**(設定)アイコンをクリックすると、現在のファームウェアバージョンがウィンドウ内に表示されます。
 - 最新のファームウェアがすでにインストールされている場合は、バージョンの下に"firmware is up to date (ファームウェアは最新です)"というメッセージが表示されます。
 - 新しいファームウェアが利用可能な場合は、新ファームウェアのバージョン、リリースノートと、**Install**ボタンが表示されます。
8. **Install**ボタンをクリックします。
9. **Continue**をクリックしてファームウェアのアップデートを開始します。**Cancel**をクリックすると元の画面に戻ります。

重要：ファームウェアのアップデート中は、Bose VideobarとPCの接続を切断したり電源を抜いたりしないでください。

アップデートが完了すると、進行バーが消え**Install**ボタンが無効になります。

新たな機能

証明書管理 - 認証キーと証明書のインストール、管理を行います。この機能を利用するには、まず Bose Work Configurationソフトウェア、Bose Work Managementソフトウェア、および/または Bose Videobarのファームウェア (WebUI をホスト) をアップデートする必要があります。

Crestron API統合 - Crestron制御・監視ソリューションとVB1を連携させるためのモジュールが利用可能になりました。

AMX API統合 - AMX制御・監視ソリューションとのVB1を連携させるためのモジュールが利用可能になりました。

改善

- ネットワークセキュリティが向上しました。
- 画質の向上：
色調調整(色相、彩度)を向上し、画像がより見やすくなりました。
ブライトネス・コントラスト・ガンマ調整により正確な照射を表現できるようになりました。

修正

- macOS Monterey (Version 12) 使用時の、自動露出とマニュアルブライトネス調整の互換性を修正しました。
- MacでMicrosoft Teamsを使用する際に起きるUSB接続の問題を修正しました。
- Bose VideobarでBarco ClickShareデバイスを使用した際、会議/通話中に映像がドロップアウトする問題を修正しました。
- Bose Videobarをネットワークに接続した状態でスタンバイモードから起動した後のHID通信に関する問題を修正しました。

既知の問題

- 古いファームウェア (v1.0-v1.2) のBose Videobarデバイスは、Bose Work ManagementソフトウェアでIPアドレスを手動入力してDevice Listに追加することはできません。
- Bose Videobar デバイス名には、特殊文字を使用できません。使用可能な文字は、アルファベット (大文字と小文字)、数字、およびハイフン(-) です。
- ワイヤレスEAP接続を設定したBose Videobar VB1の有線接続を無効にする場合は、BoseWork Configurationソフトウェアを使用する必要があります。これを使用した場合でもすべてのデータは同期し、各ソフトウェア上の表示に維持されます。(セキュリティ保護されたネットワーク設定の変更に関して、BoseWork Managementソフトウェアはネットワーク接続を使用しアクセスしているため、現時点では利用できません)
- まれに、ネットワークやUSBに接続していない状態で2時間放置すると、Bose VideobarのUSBポートにmacOSデバイスを接続しても、低電力/スタンバイモードから復帰しないことがあります。この場合は、Videobarを再起動して、macOSデバイスを再接続してください。今後この問題が発生しないようにするには、Bose Work Configurationソフトウェアまたは WebUI を使用して低電力モードを無効にします (**Configuration** タブをクリックし、**System** をクリックして、**Low Power Mode** スイッチを **Disabled** に設定します)。Bose Work Configurationソフトウェアまたは WebUI にエラーメッセージが表示されることがありますが、新しいデバイスに接続すると表示されなくなります。